

女性の就労環境改善事業【長浜市】

総事業費	586 千円
交付金額	293 千円

地域の実情と課題

- 本市の人口減少の要因は、20代女性と子育て世代を中心とした転出超過にあり、労働力不足の解消や、若い世代の流出に歯止めをかけるためには、子育て中の女性の就労支援、女性が働きやすく活躍できる環境づくりが重要となっている。
- 就労中女性においては、多くが家庭と仕事の両立に課題を抱えているものの、相談する相手が身近にいないことに加え、職場の女性比率が低く職場環境改善を主体的に働きかける状況が無いことが、離職に繋がっているという課題が明らかとなった。

事業の特徴

- ②就労環境改善の取組
 - ・就労中女性のネットワークづくりや自主的な就労環境改善の機運醸成を図るための、セミナー、ワークショップの開催。(3回)
 - ・地域の経済団体と連携した、女性の働きやすい環境づくりに取り組む、ロールモデルとなる企業の調査事業。
 - ・ロールモデルとなり得る企業等への、アドバイザー等派遣
 - ・ロールモデル企業の取組を市内企業への横展開を図るための、リーフレット作成、セミナー等の開催

事業の効果

- 就労中女性のネットワーク形成(11社)
- 市内企業で共通する就労環境に係る課題の整理
- 人材確保における働きやすい職場環境づくりの重要性や必要性についての再認識の醸成、課題の共有(9社10名)
- リーフレットの配布による意識醸成・横展開(1400枚)

目的・目標

- 就労中女性向けセミナー等参加者数(アウトプット)
 - (目標値) 40人 (実績値) 22人(延べ参加人数43人)
 - (評価) 会議のメンバーの固定化により達成率は低いものの、目的としていた企業の枠組みを超えた横の繋がりが形成され、自主的な職場環境改善に向けた機運が高まった。
- ロールモデル企業の数(アウトカム)
 - (目標値) 1社 (実績値) 0社
 - (評価) 企業においては就労環境改善の必要性は認識しているものの、社内の現状や課題等が整理されておらず、具体的な改善策を手助けするアドバイザー派遣を求める段階に至っていない状況と推察される。

連携団体

- 長浜地域雇用創造協議会
- 長浜商工会議所、長浜市商工会
- 長浜市企業内人権教育推進協議会

今後の課題

就労中女性のネットワーク形成については成果に繋がったが、好事例を増やすためロールモデル企業の育成の取組については、改善の取組を進める前提となる、社内の現状や課題の整理ができていないことが明らかとなった。

このことから、ネットワーク会議で整理された市内企業で共通する課題を軸にして、各社が共有できる具体的行動や手法を提案するとともに、ヒアリングを通じて情報収集した他企業の好事例を共有するなど、従業員側・経営側の両面から横展開を図るなどして、就労環境改善の取組に積極的な企業を増やすことが求められる。

